

日本の農家で働く インドネシア人材に インタビュー

氏 名 : ラチフ ヌルディアンシャー
 年 齢 : 25歳
 出 身 国 : インドネシア
 出 身 地 : 西ジャワ州バンドン市
 出身学校 : バリングウ立専門学校
 日本語歴 : 6カ月
 レベル : 日本語能力試験N4
 趣 味 : 自転車、ジョギング、料理



厳しいのはお客様の満足を追求する為と理解しています。

interview

特定技能
耕種農業人材

ラチフさん

社長は優しくて厳しい

初めて日本で就職し、農業に携わっています。社長は生活面では非常に気を使って頂き、暑い夏の農作業の後にアイスクリームや果物を差し入れてくださったり、暑さを和らげる扇風機付きの作業服を支給してくださったり感謝しています。しかし、作業の現場では違います。良いトマトを作るために仕事では非常に厳しいです。しかしそれは池一菜果園の良質で美味しいトマトを作るためには必要な事で、その姿勢はインドネシア人の私にとって、日本人の妥協しない姿勢を学ばせて頂いている気分です。

夏の作業は厳しい暑さ

私の故郷はインドネシアのバンドンです。高地に都市があり、気温はインドネシアにしては、

低い方で、30度を越えることはありません。高知県には6月に来ましたが、その暑さに非常に驚き、毎日ヘトヘトになりながら作業をしました。ハウスの中は特に暑かったですが、1シーズンの夏を乗り越えた事で、翌年は大丈夫だと感じます。本当に暑い夏でした。

想像通りの日本でした。

私は日本が前から大好きなので、色々と調べて日本に来ました。その知らべた事について日本に来たら多少違うだろうなと思っていましたが、調べた通りでした。例えば、日本の農村にはゴミがない事を調べていましたが、インドネシアではそんなことはありません。私が勤めている土佐市の農村は道路も綺麗ですし、街にもゴミはあまり見当たりません。日本の食べ物もおにぎり、たこ焼き、やきとり、玉子焼きなど非常に美味しいと思います。



次に来るインドネシア人に伝えたいこと

まず、体を鍛えてから来ること。日本の農作業は本当に厳しく、体力(スタミナ)が無ければ続かないと思いました。幸い私は趣味がジョギングや自転車なので、体力はそこそこ自信がありました。それでもこの夏はきつかった。また、メンタルにも強くなければなりません。ベトナムの先輩がいますが、先輩もメンタルは強いです。時には休憩をせずに仕事を完成まで持っていく姿勢を先輩は持っているので、厳しいと感じる事もありますが、そのくらいのメンタルが必要なのだと先輩を見て思います。高知は非常に良いところだと思います。老人の方が多いですが、非常に優しくしてくれますし、自転車で走っていても海があって、川も綺麗で気持ちが良いです。

あとマリモさんの事も言うておきます。本当に手数料無しで日本に来させて頂きましたし、困ったことがあったら口だけでなく動いてくれます。最近、simカードを買う方法がわからなかった時も店まで同行してくれました。マリモさんを選んで良かったです。



高知県土佐市

有限会社池一菜果園 池代表取締役様

今まで、中国、ベトナムの技能実習生を受け入れてきましたが、今回初めてインドネシアの特定技能人材を受け入れました。国籍によって良し悪しはなく、人によって特徴が違うことは国が違っても一緒だと感じています。私は褒めて伸ばすタイプで、良いところを見つけ、モチベーションを高める事を実践しています。人に愛情を注がなければ、その人が作るトマトも愛情がないトマトになってしまいます。しっかり愛情を注いで、美味しいトマトを今後も従業員と一緒に育てていきます。

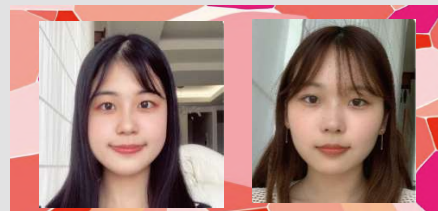
今、多くの農家様が特定技能に注目しています！

topics

ウクライナの戦争・紛争避難民の支援活動の事務局を行っています。

広島出身の大学生、高校生が立ち上げた『The Path to Peace』 戦争・紛争避難民の支援活動について、マリモホールディングスは事務局として参加しています。今回、外国人を多く受け入れて来た経験から、ウクライナの2人の女性を当社が事務局となってウクライナのキエフから広島へ受け入れることに成功しました。

本当に日本に避難できるなんて、思いもよませんでした。日本の皆様には本当に感謝です！



『The Path to Peace』 創設者
児玉遥加氏・実優氏



寄付の詳細はこちらから

今でも首都キエフでは毎日、避難のサイレンがなったり、いつまたロシアが攻めてくるのか怯えながら過ごす生活が続いています。こういった人々を1人でも安全な場所に受け入れようという、この児玉姉妹の想いに共感し、ビザの取得から飛行機の手配、住居の手配、就職のあっせんまで、当社ではスキームや活動を提供しています。また、多くの企業様、個人様から集めた寄付金をウクライナの2人の当面の生活費に充てています。

寄付は1円からでも可能です。是非、この大学生、高校生が熱い想いをもって始めた活動への暖かい寄付をよろしくお願いします。

外国人雇用に関する事は marimoHR

詳しくはこちらへ：

marimoHR



marimo holdings

株式会社 マリモ ホールディングス

〒733-0821

広島県広島市西区庚午北1-17-23

社長室 国際人事部



0800-222-0740

受付時間9:00~18:00(土日祝日を除く)